

平成28年度
香川大学

瀬戸内圏研究センター ターミナルシンポジウム

香川大学瀬戸内圏研究センターは、地域・社会貢献を目的として、「海」、「人文・社会」、「医療」、「水」の4つの分野からなる「瀬戸内圏研究」を推進して参りました。

本シンポジウムでは、瀬戸内圏研究の最新の成果を報告するとともに、この報告に基づき様々な立場から忌憚ないご意見を頂き、地域・社会において瀬戸内圏研究センターが果たすべき役割を、皆さまとともに考えて参りたいと思います。

▶日 時

平成29年 **3月1日(水)** 13:00~

▶会 場

e-とびあ・かがわ(情報通信交流館)
BBスクエア(高松市サンポート・高松シンボルタワー5階)

■主催

香川大学瀬戸内圏研究センター

■お問い合わせ

香川大学 学術・地域連携推進室 研究協力グループ
TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319
E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

参加費
無料

香川大学瀬戸内圏研究センターのホームページでもご案内しております
<http://www.kagawa-u.ac.jp/setouchi/>

平成28年度

香川大学瀬戸内圏研究センターシンポジウム

■日時／平成29年3月1日(水) 13:00～

■会場／e-とびあ・かがわ(情報通信交流館)

BBスクエア(高松市サンポート・シンボルタワー5階)

お問い合わせ

香川大学 学術・地域連携推進室 研究協カグループ

TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319

E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

研究報告

▶金 徳謙氏 香川大学経済学部教授

「地域資源の活用と瀬戸内国際芸術祭」

▶末永 慶寛氏 香川大学工学部教授

「植生浮体を用いた水質改善と魚類残渣の有効利用による環境改善」

▶多田 邦尚氏 香川大学瀬戸内圏研究センターセンター長

「浅海域の低次生物生産過程と栄養塩循環」

▶原 量宏氏 香川大学瀬戸内圏研究センター特任教授

「香川県で開発された周産期管理システム、モバイルCTGのグローバル展開への道」

提案内容

▶一井 眞比古氏 香川大学名誉教授、社会福祉法人恩賜財団済生会 香川県済生会支部長

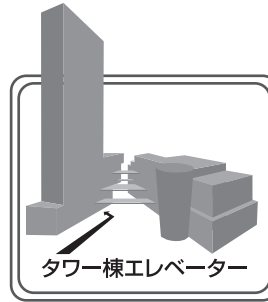
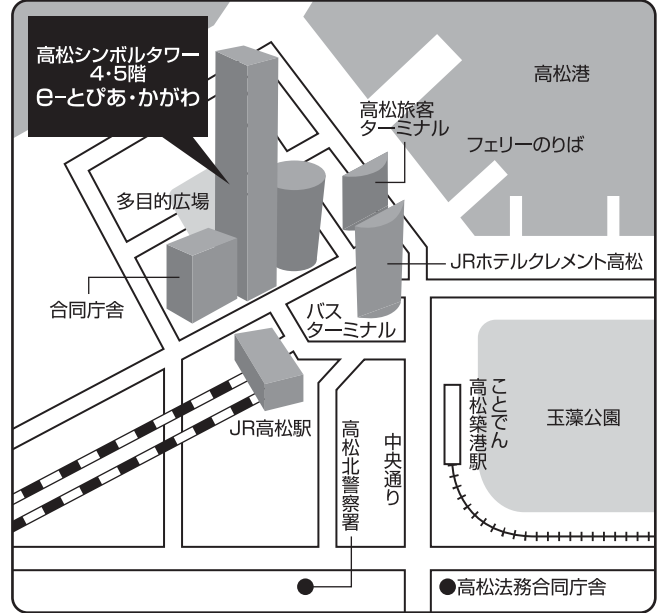
「離島のあり方から見た瀬戸内圏研究センターへの期待」

総合討論

コメンテーター：一井 眞比古氏

コメンテーター：羽原 浩史氏(株式会社Gun(グン)地域システム研究所代表取締役)

■総合司会／本城 凡夫(香川大学瀬戸内圏研究センター特任教授 瀬戸内圏研究センターゼネラルマネージャー)



※タワー棟1階、ヨンデンプラザ斜め前の、シースルーエレベーターで4階までお越してください。降りた正面が入口です。

参加申込書

【当日参加も可能です】

以下の欄に必要な事項をご記入のうえ、お申込みくださいますようお願いいたします。ご記入いただく個人情報は、センターが実施する講演会、シンポジウム等の案内に利用させて頂くことがございます。

■ FAX:087-832-1319

■ E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

ご所属	お名前	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			